



平成 29 年 2 月 6 日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 手島 達也
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 経理部長 田邊 正樹
(TEL 03-6212-1716)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 12 日に公表した平成 29 年 3 月期通期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い、以下のとおり 1 株当たり配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

I. 業績予想の修正

1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	97,500	3,700	3,150	2,000	14.73
今回修正予想(B)	110,000	11,000	11,000	7,500	55.23
増減額(B-A)	12,500	7,300	7,850	5,500	
増減率(%)	12.8	197.3	249.2	275.0	
(参考) 前期連結実績（平成 28 年 3 月期）	114,144	1,397	1,007	△16,221	△119.45

2. 平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,600	3,000	2,900	1,900	13.99
今回修正予想(B)	97,500	8,500	8,500	6,000	44.18
増減額(B-A)	16,900	5,500	5,600	4,100	
増減率(%)	21.0	183.3	193.1	215.8	
(参考) 前期個別実績（平成 28 年 3 月期）	97,976	3,186	4,256	△26,191	△192.88

3. 修正の理由

（個別業績）

売上高は、金属相場が前回公表を上まわる前提であることから、前回公表比増収の見込みです。

利益につきましては、主に金属相場（特に亜鉛）の上昇に起因して相当額の在庫評価益（原価差額、低価法評価等の相場影響）が実現し、製錬セグメントの利益（営業利益）が 50 億円程度改善すると見込まれるため、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回公表値に比して大幅増益となる見込みです。

（連結業績）

連結子会社である豪州の鉱山会社 CBH Resources Ltd.（CBH 社）は、操業が好調だったことに加えて金属相場の上昇効果が大きく、CBH 社を擁する資源セグメントの利益（営業利益）が 21 億円程度改善し、赤字予想から黒字への転換が見込まれます。これに個別での増益が加わり、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回公表値に比して大幅増益となる見込みです。

（金属価格・為替の予想前提）

	前回公表	今回修正		
		4 月－12 月実績	1 月－3 月予想	通期予想
亜鉛 LME(US\$/t)	1,900	2,229	2,600	2,322
鉛 LME(US\$/t)	1,750	1,914	2,000	1,935
銀 LDN(US\$/oz)	16.0	17.9	16.0	17.4
為替(¥/US\$)	110.00	106.63	114.00	108.5

II. 配当予想の修正

1. 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成28年5月12日発表)	円 銭 0.00	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想		10.00	10.00
当期実績	0.00		
前期実績 (平成28年3月期)	0.00	5.00	5.00

2. 修正の理由

平成29年3月期の期末配当金につきましては、上記業績予想の修正を踏まえ、当期純利益が予想を大幅に上回る見込みであることから、株主の皆様への更なる利益還元を実施するため、前回予想から5円増額し1株当たり10円に修正いたします。

なお、期末配当につきましては、平成29年6月開催予定の定時株主総会に付議の上決定する予定です。

III. 説明資料

業績予想修正説明資料「第3Q連結累計期間決算及び通期業績予想修正説明資料」を別途当社ホームページで開示しておりますのでご参照ください。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上